

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、下記検査項目を新たに受託開始しますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。

敬具

記

- 受託開始日 2020年7月2日(木) ご依頼分より

- 新規項目内容

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	検査方法	実施料 判断料	基準値 (単位)	所要 日数	備考
0195	血中総ホモシステイン	血漿 0.3	B4	LC/MS/MS	287 ※5	M 7.0~17.8 (nmol/mL) F 5.3~15.2 (nmol/mL)	3~5	採血後、速やかに血漿分離してください。

※5: 生化学的検査(Ⅱ)判断料

* 今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	検査項目
0162	総ホモシステイン

● 血中総ホモシステイン

ホモシスチン尿症の診断補助や動脈硬化性疾患に対するリスク予測マーカーに有用な検査です。

ホモシステインは、メチオニン代謝の中間代謝物として生成されるアミノ酸であり、総ホモシステインとは、タンパク質と結合している結合型ホモシステインとホモシステイン及び他の低分子チオール化合物と結合しているタンパク非結合型ホモシステインの合計をいいます。

先天性アミノ酸代謝異常症の一種であるホモシスチン尿症の診断には、血中メチオニン値や血中総ホモシステイン値などの特殊検査があります。また、血漿中ホモシステイン濃度が著しく高値のホモシスチン尿症患者において動脈硬化、血栓症病変を発症することが報告されて以降に冠動脈疾患、脳血管疾患患者においても健常者と比較し軽度ホモシステイン血症の頻度が高くなることが言われています。

血中総ホモシステイン濃度を測定することは、ホモシスチン尿症の診断補助や動脈硬化性疾患に対するリスク予測マーカーとして有用です。

▼疾患との関連

ホモシスチン尿症
動脈硬化性疾患

▼関連する主な検査項目

アミノ酸分析（39種類）〔LC/MS〕
アミノ酸分析（41種類）

●参考文献

Christian Hellmuth, et al : Journal of Chromatography B, 879 : 83~89, 2011.

(検査方法参考文献)

橋本 隆男, 他 : YAKUGAKU ZASSHI 127 (10) : 1579~1592, 2007.

(臨床的意義参考文献)